

2018年度生 生徒募集要項概要

募集人員	[専願・併願] 350名(男女共学)※内部進学含む	普通科	アドバンス英数コース — 30名 立命館コース — 120名 グローバル特進コースⅢ グローバル特進コースⅡ グローバル特進コースⅠ — 160名	体育科	40名 ※クラブ選考を含む
出願期間	2018年1月22日(月)～1月31日(水) (月曜日～金曜日9:00～16:00、土曜日は12:00まで) ※郵送の場合は1月30日(火)必着				
出願書類	<input type="checkbox"/> 入学志願書(全員) <input type="checkbox"/> 個人報告書(全員) <input type="checkbox"/> 健康診断書(体育科のみ) <input type="checkbox"/> 体力・競技の調査書(体育科のみ・クラブ選考は除く)				
検定料	20,000円				
試験日	学力試験／2018年2月10日(土)				
試験教科	普通科	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 社会 (各50分・各100点・500点満点) ※変更となる場合があります。			
	体育科	<input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 英語 <input type="checkbox"/> 体育実技 (各50分・国英各100点・実技200点・400点満点)			



▶ 授業料など納付金について

※下記金額は2017年度のもので、金額については毎年決定します。

入学時

入学金	200,000円
教育拡充基金 1口／	50,000円(任意寄付)
学園債 1口／	200,000円(任意協力)
その他学校指定品 (制服・体操服など)	約140,000円

入学後

科・コース	授業料(3期分納)	諸費など(1年時)	
普通科	アドバンス英数コース	590,000円	約80,000～ 約160,000円
	立命館コース		
	グローバル特進コース [Ⅲ・Ⅱ・Ⅰ]		
体育科			

※別途、修学旅行費(普通科)、実習費(体育科)が必要です。
 ※普通科の諸費などの金額はコースの行事などにより異なり、毎年度変動します。
 ※アドバンス英数コースは別途コース費が必要となります(予定)。

2018年度生 入試説明会

[生徒・保護者対象]

要申込

第1回	第2回	第3回	第4回
授業体験①	授業体験②	入試対策講座	学校見学会
9/30(土)	11/4(土)	12/2(土)	12/23(土)
14:00～	14:00～	10:00～/14:00～	10:00～



※上記の日程は変更される場合がございますので、詳細はホームページでご確認ください。

学校法人 大阪初芝学園

初芝立命館高等学校

TEL:072-235-6400 FAX:072-235-6404

〒599-8125 大阪府堺市東区西野 194-1

<http://www.hatsushiba.ed.jp/ritsumeikan/>

✉ r_entrance@htsb.ed.jp



入学に関するお問い合わせは「初芝立命館高等学校」入試部まで



Hatsushiba Ritsumeikan Senior High School

初芝立命館 高等学校

SCHOOL GUIDE 2018



未来を信じ、未来に生きる。

今この時も、世界は目まぐるしく変化を続けています。
グローバル社会の未来を見据え、他者と共に生き、
協働して未来創造に貢献できる人となるために必要な、
確かな学力と豊かな個性、どんな価値観とも向き合える
真のコミュニケーション力を、初芝立命館は育みます。

学びたいと強く願い、自ら主体的・継続的に学び続ける姿勢と努力。
それを忘れず夢に向かって走り続ける生徒たちを、
初芝立命館は全力で支えます。

ICT環境や独自の国際教育プログラムなど、本校独自のシステムと手法で、
立命館との提携を活かした多彩な教育プログラムを展開します。
一人ひとりの針路をずっとサポートし続ける羅針盤が、初芝立命館です。



Message



「夢と高い志、挑戦、そして未来創造」
自己の将来に夢を持ち、どんな状況にあっても志を高くして、あきらめることなく挑戦し続ける人。
そして、未来の創造に向けてひたすら努力を重ねる人。そんな人間を育てることこそ初芝立命館の教育理念です。
社会が地球規模で激しい変化を繰り返す中、皆さんが夢や希望を実現していくためには、
常に変化の先を見据え、変化に対応できる柔軟な考え方や実行力を持つこと、
また、様々な人とコミュニケーションを図りながら協働して物事をなし遂げる力を身につけることが必要となります。
初芝立命館は、大きく変化する時代の流れの中において、
こうした時代の要請する新しい教育の創造に積極的に取り組み、未来を生きる皆さんの豊かな成長を全力で応援します。

初芝立命館中学校・高等学校 校長 田端 明雄

Message



創造性に富むコミュニケーションこそ、21世紀の国際社会でたくましく生き抜くために欠かせない能力です。
コミュニケーション力を身につけることは、人を繋ぎ、夢を紡ぎ、誰もが幸福な社会を実現する原動力となります。

初芝立命館は、さまざまな人と出会い、
多くの学びを得る機会を持つことができる場です。
高校生の皆さんが初芝立命館での学校生活を通して、
また友達や先輩などいろいろな人とのつながりをきっかけにして学びを深め、
世の中の動きを理解し、他者の気持ちを尊重する感性や
想像力を育んでほしいと願っています。

学校法人立命館総長・立命館大学長 吉田 美喜夫



2018年4月、「はつりつ」に 難関大学への進学を目指す ハイレベルなコース、 アドバンスト英数コースが誕生!

本校では2018年度より、少人数編成で難関国公立大学や
医歯薬系大学への進学を目指す「アドバンスト英数コース」を新設します。
これまで以上に豊かな学びを展開し、
無限の可能性を秘める生徒の未来をサポートします。



NEW 普通科 少人数編成で難関国公立大学や医歯薬系大学への進学を目指すコース

アドバンスト英数コース

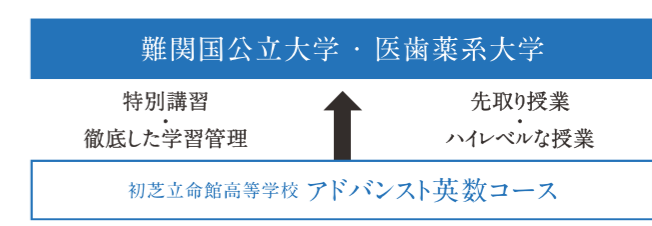
ADVANCED ENGLISH & MATHEMATICS COURSE



コース概要


難関国公立大学や医歯薬系大学への進学を目指すコース。1年次から理系カリキュラムを専攻し、授業では基礎学力の定着はもちろん、ハイレベルな学習内容にも触れ、より深い学びを展開していきます。クラス編成は30名程度の少人数制を採用し、教員によるきめ細かな学習指導で生徒一人ひとりの成長を促します。また、授業以外の時間や長期休暇などを利用した補習体制、勉強合宿を充実させることで、学力の向上と主体的な学習の確立を図ります。

進学の流れ



コースの特徴

- 01 難関大進学指導の経験豊かな講師陣**
 豊かな経験に基づき、生徒一人ひとりの適性や習熟度に応じた丁寧な指導を行います。表面的な解法ではなく、答えに至るまでのプロセスや仕組みを会得させることで、「真の学力」を身につけます。数多くの模擬試験の結果を踏まえ、学習管理をしながら生徒への適切なアドバイスを行います。
- 02 京都大学・大阪大学など難関大学進学に特化した授業**
 通常カリキュラムに比べて数学・生物・物理・化学の単位数を増やし、1年次より理数系科目を重点的に強化します。高校3年間の集大成となる大学受験に向けて、時間を掛けてじっくりと学びを深めることができます。
- 03 充実した補習でさらに学力を伸ばす**
 「わかるまで、できるまで」を目指し、放課後に行う授業時間外の補習、長期休暇を利用した補習や勉強合宿などを積極的に実施。補習の時間を有効活用し、学習における課題を一つひとつ解決していくことが、目標達成への近道となります。



グローバルな人材が必要な今、夢を育てながら高度な学びを目指す
初芝立命館の意欲的な取り組みに大いに期待し、応援したいと思います。

立命館大学 OIC総合研究機構 稲盛経営哲学研究センター 副センター長
倉石 寛(元灘中学・高等学校教頭)

立命館コース RITSUMEIKAN COURSE



コース概要

立命館大学・立命館アジア太平洋大学 (APU) は全国の大学の中で、グローバル化を先導するSGU[®]に採択され、先進的でアクティブな改革が目指されています。立命館コースは、この両大学を目指すコースです。学校法人立命館との提携にもとづく推薦入試制度のもと、基礎学力と大学で学び続ける力を養成します。立命館の一員としての学びの場、人との関係、様々な企画が用意されており、また、学びの一つひとつが大学での学びにつながることを意識して構成されています。

※SGU (Super Global University): 徹底した国際化と大学改革を断行する大学を重点支援するために、我が国の高等教育の国際競争力を強化することを目的とし、文科省が37大学をスーパーグローバル大学創成支援事業として選定する。

進学の流れ



1. 大学とのつながり

01 立命館を知る

高校1年生では、立命館の歴史を学び、これからの自分の学びの場がどのような思いでつくられてきたのかを知ることで、学習意欲と大学進学への強い思いにつながります。

02 学部を知る

3年後の学部選択に向けて、キャンパスを体感しつつ、学びを深める立命館コース合宿など、学部を知る機会を設けています。これらの企画を通して、大学の雰囲気と最先端の施設や大学の学びを知ることができます。

03 大学への一歩

大学の学びにつながる高大連携企画が各学年で準備されています。2017年度は、立命館の松原副総長の講演などを行う立命館DAYを実施。高校3年生にとっては、いよいよ大学への一歩を歩んだという自覚が生まれました。



2. 先輩とのつながり

01 大学構内案内

立命館コース合宿など、大学を訪れる機会は様々な場面で用意されています。その時々本校の卒業生が大学構内を案内し、大学生活を紹介してくれます。

02 学部の紹介

5月に実施した立命館DAYの中で、立命館大学・立命館アジア太平洋大学 (APU) の大学生による学部紹介や、理系4学部 (理工学部・情報理工学部・生命科学部・薬学部) の模擬授業などを実施。このイベントを通じて、学部を深く知り、キャンパスライフの一端を味わいました。

03 卒業生のサポート

立命館コースから立命館大学・立命館アジア太平洋大学 (APU) に進学した卒業生が母校に帰り、立命館コースの生徒に学部別懇談会などを開催し、学部別の学びや大学生活について懇談や相談にのります。立命館コースでは、目的意識を持って安心して進学できるようにサポートします。



先生からのメッセージ



英語科
河崎 香 先生

立命館コース独自の学びを通じて将来を見据えた基礎能力を伸ばします

立命館大学を熟知するための高大連携プログラムをはじめ、大学生との懇談を通じて、勉強や心構えにおいて大学進学に備えます。また、課題研究や日本語文章講座、英語スピーチコンテストなどを通じて、課題を発見し、それに対する自分なりの見解を発表する機会も充実。卒業後も活用できる実践的な能力を身につけることができます。

在校生からのメッセージ



立命館コース 2年生 松田 優果さん
泉佐野市立長南中学校 卒業

英語で自己表現する楽しさを覚え視野が、気持ちが世界へ

英語にのめり込むきっかけになったのが、すべて英語で会話をする英語表現の授業です。最初は何もできませんでしたが、回数を重ねるにつれて英語で意思疎通を図れるようになり、自己表現することが楽しくなりました。「はつりつ」には英語力を伸ばせる、発揮できる機会がたくさんあるので、国際的な視野や語学力などを養うことができます。

3年間のカリキュラム

	国語	地理・歴史	公民	数学						理科				保健・体育		芸術 (選択)		英語			家庭	情報	セミナー	総合 (地球市民)	日英特活										
	国語総合	現代文B	古典B	世界史B	日本史B	倫理	政治経済	現代社会	数学I	数学II	数学III	数学A	数学B	数学演習	物理基礎	物理	化学基礎	化学	生物基礎	体育	保健	音楽I	美術I	CEI	CEII	CEIII	英語表現I	英語表現II	英語演習	家庭基礎	社会と情報	総合	総合	総合	
1年次 <small>※文理共通</small>	5		2	2					4		2				2				2	3	1	[2]	[2]	4		2			2				1	1	
2年次 <small>※文理共通</small>		3	2	2	2					4			2			4	2				3	1				4		2			2			1	1
3年次 <small>※文系</small>		3	3	[3]	[3]	2	2							4												4	3	3					4	1	1
3年次 <small>※理系</small>		3	2					2			6			2		2		4		2						4	3	3					1	1	

※[]は教科内の選択科目

※このカリキュラムは2017年度のもので、

3. 学びのつながり

01 考えること

日々の授業では、深く物事を考えることに重点を置いた授業展開を行うとともに、カリキュラムでは偏りのないよう2年生までは文理分けを行わず、幅広い知識を身につけます。また、生徒が予習内容を説明するセミナー型の授業をはじめ、大学での主体的な学びにつながるアクティブ・ラーニングに力を入れています。

02 広い視野をもつこと

本格的な実験体験をすることのできるサイエンスプログラムで、大学での学びに触れ、さまざまな視点から物事を捉える力を養います。グローバル化の時代に対応できる人材の育成に力を入れています。

03 表現すること

日本語リテラシープログラムの日本語文章講座で、論理的思考力をつけながら文章表現する力を養っています。また、大学での学びにつながる応用的な力をつける課題研究などのプログラムも用意されています。

立命館大学、立命館アジア太平洋大学 (APU) への進学実績

※一定の学力水準が必要。
()は2017年3月卒業生の実績です。

立命館大学



大阪いばらきキャンパス (21名)

- 経営学部 (15名)
- 政策科学部 (2名)
- 総合心理学部 (4名)



びわこ・くさつキャンパス (53名)

- 経済学部 (18名)
- 理工学部 (10名)
- 情報理工学部 (16名)
- 生命科学部 (6名)
- 薬学部 (1名)
- スポーツ健康科学部 (2名)



衣笠キャンパス (41名)

- 法学部 (9名)
- 産業社会学部 (15名)
- 国際関係学部 (2名)
- 文学部 (13名)
- 映像学部 (2名)

立命館アジア太平洋大学 (APU)



- アジア太平洋学部 (3名)
- 国際経営学部 (2名)

UPDATE

普通科 より多様な進路を実現するため、興味を持てる学びを実践するコース

グローバル特進コース III II I

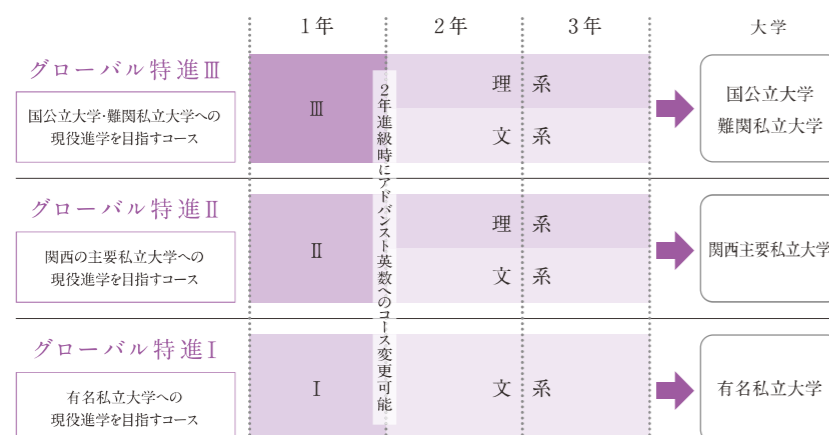
GLOBAL PROGRESSIVE COURSE



コース概要

昨年までのグローバルコースS・Aを再編成。国公立大学や難関私立大学を目指すグローバル特進Ⅲ、関西の主要私立大学を目指すグローバル特進Ⅱ、確実に学力を伸ばす教育を実践するグローバル特進Ⅰ、2クラス制から3クラス制へと生まれ変わりました。より多様な進路を実現するだけでなく、従来のグローバルコース同様、「興味を持てる学び」「きめ細かな指導」の流れも踏襲します。2年進級時にはアドバンスト英数コースへのコース変更も可能です。

コースの特徴



先生からのメッセージ



英語科 安藤 こそえ 先生

勉強や行事で一つの目標を目指す中で、仲間と共有した時間が実社会につながります。お互いを励まし合える素晴らしい仲間を見つけれられるということが、グローバル特進コースの最大の強みです。日々、同じ目標を持つ仲間たちと、適度な緊張の中で授業を受けることができます。勉強以外の学校行事でもクラスで一致団結し、最大限に楽しむことを忘れません。仲間と共有した経験が、必ず実社会でも役に立つことでしょう。

大学進学実績 ※過去3年間実績

- 国公立大学
大阪府立大学／大阪市立大学／大阪教育大学／和歌山大学／兵庫県立大学／鳥取大学／徳島大学／高知大学／高知工科大学
 - 私立大学
立命館大学／立命館アジア太平洋大学／関西大学／関西学院大学／同志社大学／近畿大学／龍谷大学／甲南大学／京都産業大学／京都外国語大学／関西外国語大学／桃山学院大学／帝塚山学院大学／明治大学／東海大学／日本大学／創価大学／日本体育大学 他
- 現役合格率 88.2%

アスリートとしてのスキルを高め、人としての能力も磨くことができるカリキュラム展開

体育科 PHYSICAL COURSE



体育科概要

アスリートとしてのスキルアップを図るだけでなく、様々な取り組みの中で人間力を磨くことができるコース。立命館大学をはじめとした私立大学や国公立大学への進学も目指せます。学校体育および社会体育の指導者としての資質を身につけることを目標とし、専門の実技、知識を十分に習得するため、体育科指定クラブ(野球部、サッカー部、剣道部、陸上競技部)への入部を必須としています。

進学の流れ



先生からのメッセージ



体育科 井上 将之 先生

文武両道の教育方針の中で豊かな人間を育成します。専門競技のスキルアップはもちろん、学業にも重点を置いた、「文武両道」を目指す教育を展開しています。また、体育科の特性を活かした多彩な特別授業も実施。様々な経験と知識を蓄えて人間性を磨き、社会に貢献できる人材育成を目指します。

3年間のカリキュラム

	国語		地理・歴史		公民	数学			理科		保健	芸術	英語			家庭情報		体育専門						総合(地球市民)	HR・特活						
	国語総合	現代文B	古典B	国語演習	世界史A	日本史B	現代社会	数学I	数学A	数学演習	科学と人間生活	生物基礎	音楽I	C E I	C E II	C E III	英語表現I	英語演習	家庭基礎	社会と情報	スポーツ概論	スポーツI	スポーツII	スポーツIII	スポーツIV	スポーツV	スポーツVI	スポーツ総合演習			
1年次	4						2	3			2		2	4					2		1	[6]	[6]	[6]	[6]	1	2	1	1	1	1
2年次		3	2		2	2			2			2			4		2			2	1	[6]	[6]	[6]	[6]	1	2	1	1	1	1
3年次		3	2	2		4				2								3			1	[6]	[6]	[6]	[6]	1	2	2	1	1	1

※[]は教科内の選択科目、3年次の「スポーツ総合演習」は2単位になります

※このカリキュラムは2017年度のものであります。

OBからのメッセージ

高校生活で育んだチームワークや経験が今の私を形成するベースになっています

体育科在籍中は、「やるべき時には真剣に」、そして「楽しむ時は思いっきり楽しむ」という考えのもと、すべての物事に対して全力で取り組み、メリハリの効いた行動を心掛けていました。体育科のみんなはそれぞれ所属するクラブで「全国大会出場を果たす」という共通の目標を持っていました。ですから、互いに励まし合ったり、尊重し合ったりと、とても絆が深かったように感じています。今日の私があるのも高校の3年間で育んだチームワークや経験が土台となっています。現在の職務では、一人でも多くの方を救うことができる消防士になるべく、高校生活で培った経験を活かし、何事にも「全力」で努力していきたいと思っています。



野口 勝行 さん

2013年3月卒業 堺市消防局 東消防署 勤務

国際感覚を養う英語教育プログラム 世界に羽ばたく「はつりつ生」

「はつりつ」では、「外国語でのコミュニケーション力」「異文化理解力」「社会人基礎力」を育むプログラムが充実。海外研修や留学などを手厚く支援することで、社会で活躍するグローバルな人材としての成長を促します。

フィンランド修学旅行 (2015、2016年)

過去2年間の旅行先はフィンランド。現地学生との交流会はもちろん、名所巡りや伝統楽器カンテレの演奏会など、歴史や文化も肌で感じることができました。



Chat Room

昼休みの時間を利用し、ネイティブ教員や留学生と英語のみで話すChat Roomを開催。授業とは違ったリラックスムードで、英語を楽しく話せます。

POINT 楽しい雰囲気の中で会話することで、英語でのコミュニケーション能力が上達します。



グローバル・リーダーシップ・プログラム

本校の生徒がプリティッシュ・コロンビア大学を訪れ、現地の大学生や高校生とともに様々なテーマのディスカッションやコミュニケーションを通じて、ともに考え、課題を解決するプログラムです。最終日には英語でのプレゼンテーションを行います。

POINT 英語での発信力を向上させるだけでなく、海外の大学生活を実際に体験することもできます。



日本を学ぶために、海外から「はつりつ」へ

「はつりつ」では、日本語や日本文化に興味を持つ外国人留学生を積極的に受け入れています。



from
NEW ZEALAND

アリン・チェン さん

たくさんの日本文化を学び
たくさんの友人を作ることができました

初芝立命館での日々は毎日が充実していました。授業やクラブ、ホストファミリーを通じて、様々な日本の文化を吸収することができました。中でも、新音楽研究部での活動が一番の思い出です。クラブの仲間たちと本格的なバンドを組み、心からみんなとつながることができました。私は、「はつりつ」での学校生活を一生忘れることはないでしょう。



from FRANCE

クロエ・ドレーゼン さん



from AUSTRALIA

パトリア・サン さん



from GERMANY

エミリー・ベンダー さん



from USA

クリスチャン・ファビア さん



to USA
グローバルコースA 3年生
足立 昂生 さん

本場のダンスを学ぶと同時に
現地生活で精神的な成長を実感

「トビタテ!留学JAPAN」の2期生としてアメリカ・ロサンゼルスに約1か月留学しました。きっかけは、中学3年からのめり込んだダンスを本場で学びたいと思ったからです。トビタテ!の面接でダンスへの熱意が認められて派遣生に選出され、幸いにも現地で存分にダンスに打ち込むことができました。それと同時に、物事にきちんと向き合うことの大切さ、世界の広さを肌で感じ、精神的にたくましくなったと感じています。



to FRANCE
立命館コース 1年生
溝端 悦 さん

言語も人間関係も心配なし!
人生で一番面白くて充実しています

中学時代にニュージーランドやカナダへのホームステイを経験していたので、せっかくなら英語圏以外の国で語学などを学びたいと思い、フランス留学を決意しました。最初は少し不安ありましたが、いざ現地に行けばフランス語も人間関係も何とかなるもの。むしろ、今までの人生で一番面白いと言っているほど、濃密で充実した時間を過ごしています。この留学で学んだ国際経験を、必ず今後の人生に活かしていきたいです。



to AUSTRALIA
立命館コース 1年生
大口 耀季 さん

中学時代の海外研修がきっかけで
学ぶ意欲がさらに湧いてきました

2018年1月よりオーストラリアに1年間留学します。中学生の時にニュージーランドやカナダへの海外研修を経験し、もっと英語力やコミュニケーション能力を磨きたい、異文化に触れたいと感じたことが海外留学を志望したきっかけでした。長期間にわたる現地での暮らしや学校生活などに不安もありますが、1年後の自分の成長に期待して、勇気をふり絞って新たな一歩を踏み出そうと思います。

オーストラリア姉妹校交換留学

オーストラリア・ビクトリア州のワラックナビルセカンダリーカレッジと姉妹校提携を結び、それ以来、交互に行き来して友好関係を築いています。10月のジャパン・プログラムではオーストラリアからの留学生が本校の生徒宅にホームステイし、ともに授業や学校行事にも参加。一方、8月のオーストラリア・プログラムでは本校の生徒が現地を訪問します。

POINT 英語でのコミュニケーション力はもちろん、お互いの文化を知ることで国際的視野も身につきます。



ジャパン・プログラム



オーストラリア・プログラム



to NEW ZEALAND
立命館コース 2年生
森 迅斗 さん

「はつりつ」の手厚いサポートにより
安心した留学生活を送れます

過去に2週間のホームステイをする機会がありましたが、「何かを手に入れるにはあまりに短かった」という印象でした。そんな時、先生から留学のお話をいただいて、ニュージーランド留学を決意しました。ここでは現地の方との交流や日本とは異なる学校生活など、異文化を深く知ることができます。海外に留学しても「はつりつ」のサポートはしっかりしていて、先生方の協力もいただけるので、安心して留学生活を送れています。

トビタテ! 留学JAPAN



2017年度「トビタテ!留学JAPAN」日本代表プログラム(高校生コース)に本校から3期連続でアカデミックコース2名が選出されました。1人は「日本のテーマパークを海外に発信する」というテーマでロサンゼルスへ、もう1人は「日本のおもてなしが詰まった旅館を海外に」をテーマにオーストラリアへ留学します。

※文部科学省が展開するトビタテ!留学JAPANの高校生コースです。

海外修学旅行

異文化交流・異文化理解の場として、毎年、海外への修学旅行を実施。旅行を通じて、新たな発見や感動を得られます。2017年度はシンガポールへの旅行を予定しています。

POINT 海外の文化や歴史に触れることで、異文化への興味喚起を促します。

過去5年間の実績	
2012	インドネシア (ワラックナビル)
2013	トルコ
2014	シンガポール・マレーシア
2015	フィンランド
2016	フィンランド



FEATURES OF LEARNING

「はつりつ」の学びの特色

「はつりつ」では、学力アップを図るための様々なプログラムや設備だけでなく、社会進出後にも役立つ知識や能力を育むことができる取り組みも充実しています。

様々な視点、論理力を養う総合学習 地球市民教育

本校では「総合的な学習の時間」の中で、「地球市民教育」の時間を設定しています。「Think Globally, Act Locally.」(地球規模で考え、自分の身のまわりでできることから行動しよう)をテーマに、国内外の諸問題について「自ら調べ、考え、話し合い、解決の糸口を導き出し、自分たちの答え(行動)」を発信しています。このことを通じ、「複眼思考」(様々な角度から考えるセンス)や、「論理的思考・表現力」(道筋を立てて考え、伝える力)を養います。
また、大学や企業、NPO法人など各種団体の教育支援を受け、実社会に対する関心や理解を深めるだけでなく、キャリアデザイン力の養成もを行っています。



地球市民教育の活動例

2017年2月 高校1年生

テーマ 「シリア難民の現状と背景 ～あなたが難民なら?～」

NPO法人「難民を助ける会」の協力のもと、トルコでシリア難民の救援活動をされた柳田純子さんをお招きし、支援の個別・多様化やトルコ社会とシリア難民との関係のレクチャーを受けました。その後、「あなたが難民ならどうする?」をテーマとしたロールプレイングを行いました。



2017年2月 高校2年生

テーマ 「生命倫理を考える ～遺伝子診断を受ける?～」

大日本住友製薬株式会社の杉本尚也さんをお招きし、遺伝子診断を事例としたワークショップを行いました。この授業では科学技術の進歩による倫理的課題を考察、遺伝子診断のメリットとデメリットを洗い出し、他者の意見を尊重しながらディスカッションを行い、生徒それぞれが自分の答えを導き出しました。



2016年7月 高校3年生

テーマ 「18歳選挙権 ～マニフェスト演説会&模擬投票～」

各クラス代表グループ(架空政党)が、これまで議論してきた課題を公約化する演説会を実施しました。「災害教育教授法の制定を!」「介護福祉のためには消費税10%はやむなし」といった政策提言・選挙公約を、生徒(党首)が演説。終了後、実際の投票箱や記入台を用い、各政党・党首の中から、生徒全員で支持する政党への投票を行いました。



プロジェクター・スクリーンを 全教室に設置

大画面に様々な資料を映し出すことで、生徒たちの授業の理解度を高めるだけでなく、主体性や課題発見力も促します。様々な授業でICTを効果的に活用した授業を展開しています。



放課後の補習で 授業内容をフォロー

「わかるまで、できるまで」を目指し、通常カリキュラム以外でも授業内容を補える学習体制を整備。生徒一人ひとりの学力を把握し、学習進度に合わせた効果的な学びを行っています。



学力と友情を育む 長期休暇での勉強合宿

夏休みなどの長期休暇を利用し、朝から晩まで集中して勉強に取り組める合宿を実施。学力の向上はもちろん、同じ目的を持って集団生活を送る中で、友情もより深まります。



SCHOOL BUILDING GUIDE

施設紹介

広大な敷地を持つ北野田キャンパスは、豊かな自然に囲まれ、集中して勉強やスポーツに打ち込める施設が充実しています。恵まれた教育環境を整えることで、生徒たちの快適なスクールライフを最大限にサポートします。

豊かな自然と充実した施設を兼ね備えた理想的な教育環境

北野田にある約15,000坪(49,916㎡)の広大な敷地に立地する初芝立命館高等学校は、自然豊かで充実した施設を併せ持つ理想的な教育環境です。高等学校が入っている3号館は、最先端設備を導入する普通教室や情報教室、理科室など、充実した教育環境が整っています。また、緑あふれるキャンパスは、四季折々に違った表情を見せて、生徒たちの豊かな学校生活を演出します。



BLD.No.3 FLOOR GUIDE

5F	理科室、美術室、生徒会室、情報教室・プレゼンルーム
4F	普通教室、選択教室
3F	普通教室、選択教室
2F	普通教室、選択教室
1F	高校職員室、会議室、保健室、入試部・進路部、放送室・スタジオ
B1F	音楽室、家庭科室

HOMEROOM

03 普通教室



横幅の広い黒板とPCなどを手軽につなげるプロジェクターがあり、多様な学習形態に対応。ハイスペックな教室での授業は学習内容の理解度を高めます。



学習意欲が高まる施設がいっぱい!

FACILITIES

01 メディアセンター(図書室)



静かで落ち着いた雰囲気図書室。自習用机も豊富に備えているので、多くの生徒が活用しています。

03 情報教室



1人1台のコンピューターを使った授業が可能。PCは昇降式なので、取替すれば机でため作業も。

03 理科室



ドラフトチャンバーや緊急時用のシャワーなど、最新の科学教育に対応できる設備や備品を設置。

03 音楽室



3号館の地下1階に配置し、防音に配慮。音漏れを気にすることなく楽器の練習に取組みます。

HALL

01 アッセンブリーホール



約120名を収容できる多目的ホール。ICT設備を備え、特別授業やオリエンテーションなどに利用します。

02 大ホール



約400名を収容できる、北野田キャンパス最大のホール。年間の様々なセレモニーで活用します。

GROUNDS & GYMNASIUM

04 中学・高校グラウンド



従来のグラウンドを整備し、総面積8,800㎡に拡張。照明も再整備し、生徒のクラブ活動を支えます。

05 体育館



剣道場・柔道場を併せ総面積約2,000㎡の広さ。再整備した床面はバスケットボールの新ルールに対応。

